



Personal Fan Book from Seijin
for LISTENERS!

STARLIGHTER

スターライター

～あたりぼっちのラブアワー～

FOR ADULT



Personal Fan Book from Seijin feat. (STRIKE WITCHES)

STARLIGHTER

スターライター

～ふたりぼっちのアソビ～



今年はどうなっ
ちやつてるんだ
ろうねえ

ちよつと
暑すぎない？

そうだねえ
エイラ！



暑いねえ！

暑いねえ
エイラ

クワッ
クワッ
クワッ

クワッ

千ヤッ
ッ



そうだけど
お天気に怒っても
仕方ないよエイラ！

私たちは雪国
育ちなんだぞっ

こんなの耐えら
れるわけない
じゃん！

！
そうだっ

サーニヤ！
ちよつと一緒
に来て！

？



あつたーッ!

確かこの辺
だったんだよ
な!...

これはきつと
私達に対する
挑戦だな!

これは...

あの時の魔導型
ロケットブース
ター!!

DANGER!

受けて
立つぞ!



見つかったら
絶対怒られる
よ!...

ええーっ!



そっ

実はまだ予備が
残ってたんだ!

こいつを使って
二人で高高度まで
上がるのさ

そうすればきつと
上空は涼しいよ!



大丈夫!
私達なら
出来るよっ!

うん...

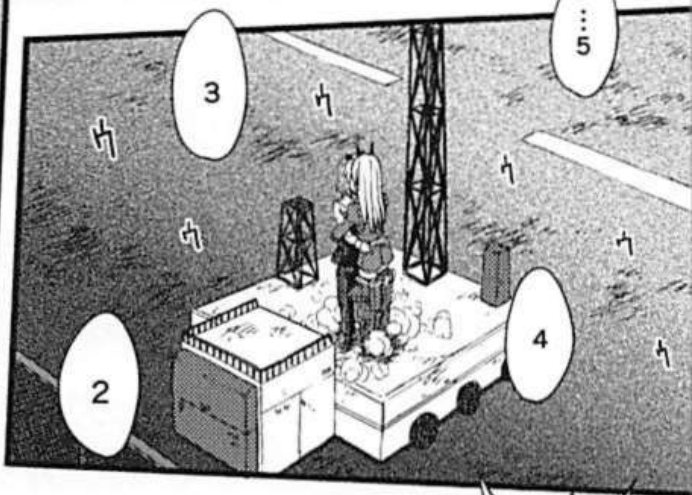
それに二人なら
軽いからロケット
に集中すれば!

短時間でラクに
上がれるって
寸法さ!

大丈夫だって!
前回は多段式
だったけど

今回は戦う事が
目的じゃないから
武器を持つ必要
がない





楽勝
〜♪

よし
よし…

ここまでは
順調だぞっ!

やっほー
やっほー…

ウオウオウ!!!

今日は風も
ないし…この
まま行けば

5分後には
予定高度に到達
するはず…

…!?

パチ

パチ

パチ

パチ

パチ

コ





みっ
右脚のブー
スターが…!

どうした
サーニャ!?

あ…

ああ…!

サーニャ!

きゃ…!?

くそっ
何だよ…!?

故障してたの
か…!?



どんどん引き
離されてる…!

何とか持ち
直せっ!

やってる
…っ!

サーニャ
もつと踏ん
張って!

右足に
集中!

三人の軌道が
逸れて…!

このままじゃ
失敗する!

ゴ

オ

オ



……

……っ！

サーニヤ
しっかり！
このままじゃ
ひっべがされて

二人共どっか
別々の場所に吹っ
飛ばされちゃう
ぞッ!?



サーニヤの声が
聞き取れない……！

ロケットの音に
かき消されて……ッ！



なっ何!?

え？

※ブスターと生命維持機に→

全長法を割っている為 エイワは固有法 (本来予知) が使えない。



無理だ
終わった……！

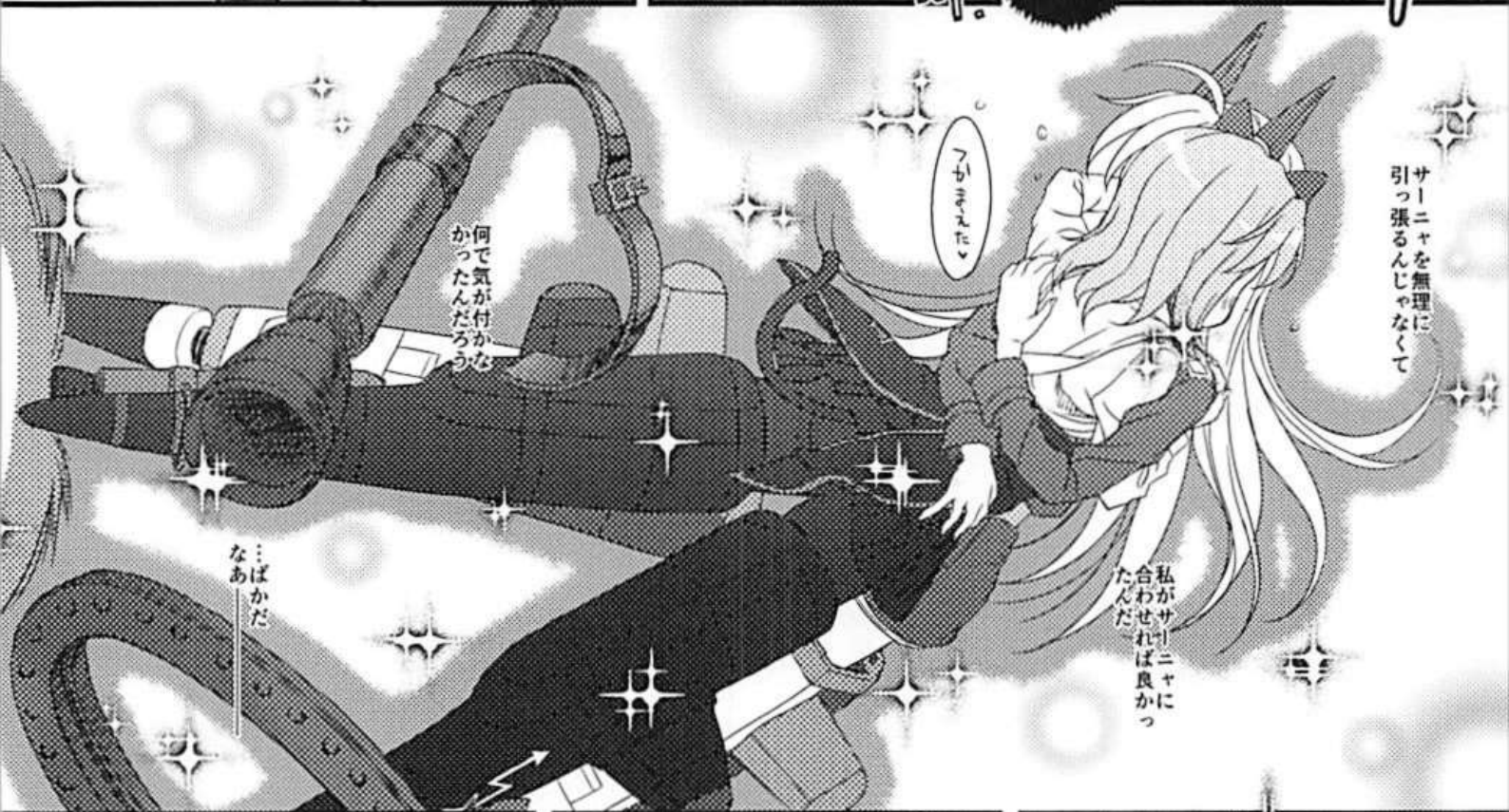
万事休すだ……！

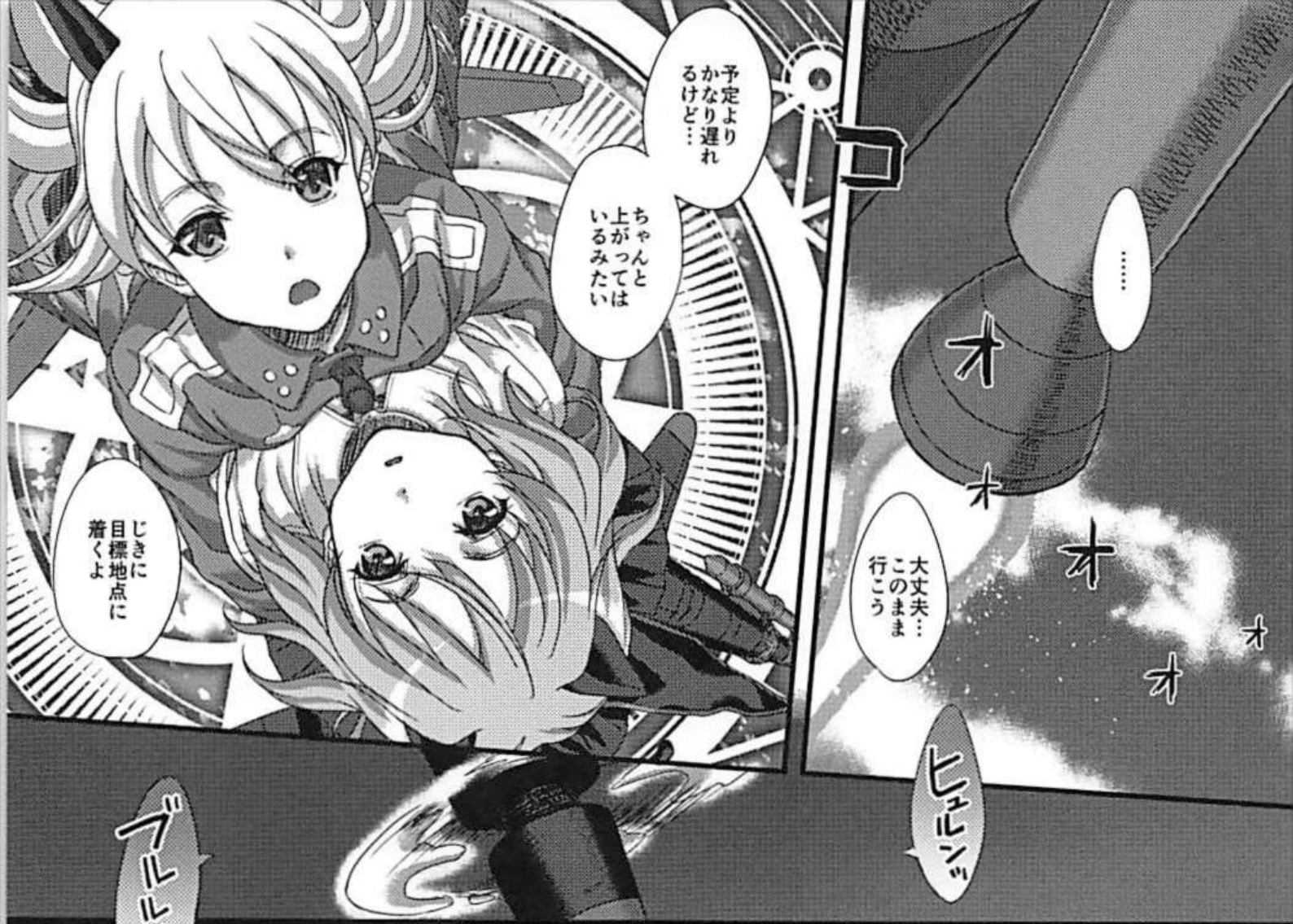
きつと
隊長に怒られて
サーニヤを辛い事に
巻き込むだけだ

死ぬのかな……？

私達これから
どうなっちゃう
んだろう？

ああ、
私余計な事
言いださなけ
れば





予定よりかなり遅れるけど……

ちゃんと上がってほしい

じきに目標地点に着くよ

大丈夫！このまま行こう

ブルブル……

ドレン



……うん

よし……ここまで来ればもう大丈夫

すごい……高度が高すぎてラジオも全然聞こえないわ

ちょっとトラブルもあつたけど……何とかなったねエイラ

うん

……ほらっ

見てサーニヤ！

うわあああああ

……

綺麗……

地球……

あの時はゆっくり
見られなかった
からね

ねえ
サーニヤ……

ふふっ

もうっ調子が
いいんだから……

ほらやって
みるもんだよ
サーニヤ!

魔法に不可能は
ないッ!

……んで

?



何か記念に
するよーな事
思ってたさっ
せつかくここ
まで来たんだ
べべ別にそー
う訳じゃない
んだけどさっ

……まさかそれだけの
為に私をここまで
連れてきたの!!?

こんな所で
キスするの!?

えーッ!!

あー
あー
あー
もうっ!
エイラのばかあ!
へんたいっ!!



しょうが
ないなあ…

もっ…!!

もい

もい

ドキ

もい

ドキ

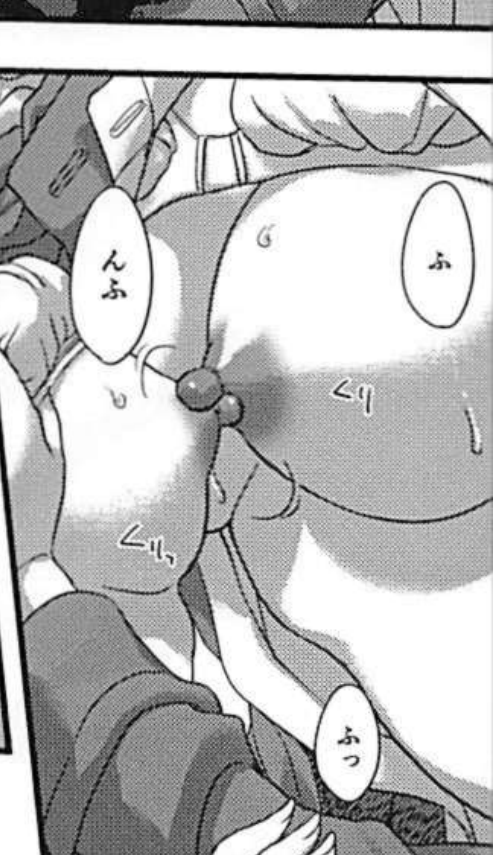


……

……

……

ア





さっ
サーニヤ

あつ…
あたし…!

ううん

何も言わない
で…エイラ



んっ

来て…

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

エイラ…



んっ…んっ
あ…あんっ

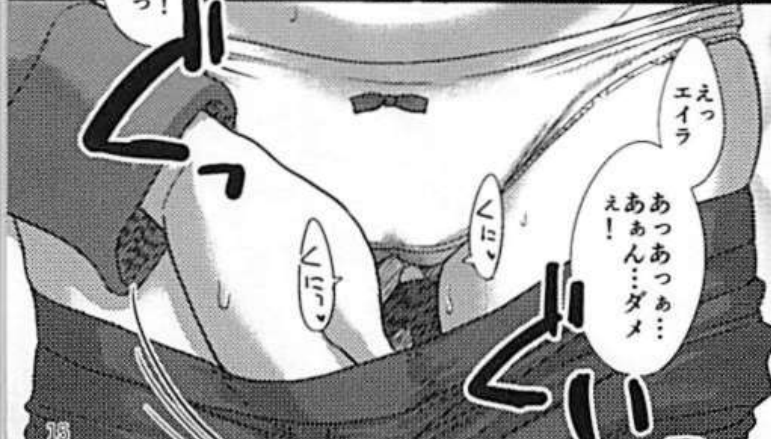
気が済むまで
いっばい愛して

恥ずかしい
けど…エイラ
の好きにして



さっ…
サーニヤあ!

あ…あつ!
ふう…んっ



えっ
エイラ

あつあつあ…
え! ああん…ダメ



あ

すずる
：はいサーニヤ
ちゃん脱ぎ脱ぎ
しましようね

ああ…っ
エイラあつ
こっ子供じゃ
ないんだから
あ…っ!

そっそんな…のっ
ダメなんだからあ
あ…っ!

ああっ!
あ…あっ!
あ…あ!

ビュッ
ビュッ
ビュッ

んあ…
あああ…!

んっ
んっ…
んふ…

あっ
すずる



あ…
すこい

もういっばい
濡れてるねい

サーニヤの
真っ白な肌…

サーニヤって
思ったより
エッチな子なの
かなあ?

やあん!
つかばかあ

まるでオラーシヤの
雪の大地に

一輪の紅いお花が
咲いてるみたい

ああ…っ
すこい

熱くて指に
ついてくるよ
…っ!

サーニヤ…
気持ちをし
ラクにしてね
…っ!

しゅっ
しゅっ
しゅっ

あつあつあつ
あつあつあつ
あつあ!

あつあ
…!!

やああん!
ら…っ
らめえ
…っ!

あ!
あっ!?

やああああ……!

なっ
何かが……

ああ……っ!

あ……っ
溢れて……ッ!

んああああ……ん!

あっ!
あ!

ふふっ……
イツちやっ
たね……サ
ーニヤ

あむ……ん

あむ……っ

エツチな
サーニヤも
カワ
イイよっ……♪

やあん……もうっ
バカバカあ……

あむ……んっ
ん……ん
ん……ん

た

あ





あ…

あ…んんんっ
んあ…っ!

エイラ…

んっ…んっ
んふ…う!

…エイラもう
乳首びんびんに
勃ってるね…っ

ここ…う?
気持ちいい…?

(ニリ)
(ニリ)

あっあっあ…
あ…ああん!

やっ…あ!
だめ…ちくび
は…あっ!

もみゅん

もにゅん

サーニヤ

サーニヤあ…
ああ…っ!



こっちも…
えいっ!

わ

ああ…っ
エイラの
おま〇こ…

エイラの
らいふきな
ここも…っ

いつふあい舐めて
あえうね…っ!

うふふ…エイラの
まあるいおシリ
かわいい…っ!

あっ

さっサーニヤ
ああ…っ!

…もうガマン
できなくて
ひくひくして
るよ…っ?

ふああ…んっ!
さっサーニヤあ
あああ…!!

もみゅん
もにゅん

んんっ！
エイラのおま
○こふこい
ア○ルも
ひくひく
してう…

びちよびちよ
ぬるぬる…♪

もうっ
こんな私の
事困らせて…

あ…あっ
あ…あ…

あ…熱い
よううう！

ん…？
ど…熱いの
かな？

んああ
…おっ

おま…おま○こ
の！おま○この
奥が熱いのお…

んん？
この辺りか
なあ？…？

そっそっ
…っ！
お

あ…あっ
あ…あ…

んああ！
んああ！

ぜ…つたいん
許さないん
だから…♪

ズッ
ズッ
ズッ

ビィ
ビィ
ビィ

あああっ
んあああああ
ああああああ…！

そん…につ
激し…っ！

あああっ

んあああああ
ああああああ…！

ああ…すこい
すこい…っ！

エイラ…たら…
指を…え…つ…ば…なし
…で…離…れ…ない…よ…お…

も…っダメ
えええええ
えええええ

すこい…っ
いやらしい
ねえ…！

ズッ
ズッ
ズッ

ああああああ
ああああああ
ああ…っ！

あ…あっ
あ…あ…
き…つ…き…も…ち…い…
の…お…お…つ…☆

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ





んあっ！

んあああ！
エイラ…あ
あああっ！

私の腹内でお
おられてうのお

サーニヤ…
サーニヤ！

あっあっ
んあああ！
エイラあ！

あ…あっ
あっあっ
あ

お…おち○ほ
の先つちよが

こ…んなの
つ…とろ…
ひやうよお！

あっ！あっ！
あ！あ！あっ！
あっあ…っ！

んあああ
あああっ！

は…ああ
あああ

あっあっ
んあああ
あ…っ！

ああああ
出たり入っ
たりして…

何度も最奥部
ノックしてる
うううううう
うううううう
うううううう
うううううう



サーニヤ

さ…にやっ！
イクよ…！

私のおま○この
腹内に…っ！

ああ…
あん！

たねつけせーし
きつ来ちゃう
うううううう

おち…おち○ほ
みるくう！ちよ…
ちようらあ！ちよ…
…んっおくにいっ！

んあああ
あああ…！

な…かつ
なか…つにい！
きてえええっ！

イクよ…
イクよ！

イクイク
イク…っ！

エイラあ

っイクイクいぐう
うううう…ツ!
あああああああ!

ツ…ツ…ツ…
ツ…ツ…ツ…
ツ…ツ…ツ…

ト…ト…ト…
ト…ト…ト…
ト…ト…ト…

ト…ト…ト…
ト…ト…ト…
ト…ト…ト…

ま…ま…ま…
ま…ま…ま…
ま…ま…ま…

ま…ま…ま…
ま…ま…ま…
ま…ま…ま…

ト…ト…ト…
ト…ト…ト…
ト…ト…ト…

うん…

お…お…お…

お…お…お…

お…お…お…

お…お…お…

お…お…お…

こうしてると
あつたかいね
…エイラ



まるで
戦わなくちゃ
いけない事も

全部忘れて
しまえそう

本当は
寂しいって事も



魔法力もだいぶ
消耗してるし

…そろそろ
帰ろっか

また夏の
空の下へ

うん



あはは…

そっか普段
サーニヤは寝る
時間なんだっけ

ん…ごめん
エイラ



あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ

私たちは
自由——

……

ええ、それは
さすがに無理だ
よわい

お月様まで
行けたらいいなあ
Taren

今度はあの
ほっかり浮か
んでる

気ままな
風に乗って

鳥のように
羽ばたいて

どこへでも
行ける

何にでも
なれる……

FIN.

あとがき

初めまして&こんにちは、Studio Snow Manのせーじんと申します。今回は「ストライクウィッチーズ」よりサーニャとエイラ、人呼んでエイラーニャコンビをお送りしましたがいかがでしたでしょうか。

…はてさて、数年越しの思い入れと趣味全開で臨んだ一冊ですね。この二人はTVシリーズ第一期の時からずっと好きで、でもあれから少し時間が経ってしまっていて「もう形にする機会はないかなあ」と思っていたのですが、二人の水着姿の某フィギュアが発売されたのをきっかけに「やっぱりエイラーニャはいいなあ」と、描きたい気持ちが再燃して執筆に至りました。

色々悩みながらの進行でしたが「もう一度二人で大気圏まで上がる」お話はまだ本を作るとはっきり決まっていな段階でなんとなくぼんやり考えていた事で、その後ネームを描き進める中で中盤のサーニャがエイラを抱きしめて泣き笑いの表情が出てきた時に「これだ！」と思いました。これが描きたかったんだと。そしてエイラはとにかくサーニャが好きすぎる方向で。サーニャの手を取ってぐいぐいリードしていく感じはエイラらしく描けたかなあと。エッチに関しては彼女は割と寛容というカルズなイメージがあって。サーニャはそれに対して「もう、しょうがないなあ」とこっそり付き合っちゃってる感じでしょうか。

エロスなシーンはお話でページ割いた分、内容を濃くしてバランスを取ったつもりです。ふたなりを入れるかどうかで軽く迷ったのですが、挿入感を演出したい(でも道具は使いたくない)ってのと、白濁液まみれになったサーニャが描きたいとかそんな理由で入れる事にしました。心も身体も結ばれて、エイラに幸せな気分になってほしいなという気持ちもあり。この辺は好みが分かれそうで合わないと思った方がいらっしやたら本当にごめんなさい。百合を描くならふたなりや挿入は無理にしない方が美しいのかもしれませんが、どうもせーじんの脳はSWのように魔法とか非現実的な、あるいは便利な力のある世界では積極的に生やして繋げちゃう傾向にあるようです。エイラはあくまで一時的に魔法で生やしてるだけなので普段はちゃんと女の子です。中出しも多分魔法で何とかなってるんでしょう、白濁液は時間で消えちゃうとか。そもそも精子じゃないとか。ああ便利(笑)。

…しかしエイラーニャの二人はあそこまでピュアだと逆にエロスに結び付けて行くのが難しかったですね。勿体ないというか、自分の中でそっとしておきたいような気持ちもあって。でも好きだから描きたい、ああもどかしいって(笑)。もしかしたらそんなもやもやした気持ちを晴らしたくて描いた本なのかもしれません。同人にもし役割があるとすれば、やはり公式では見られないような表現が思いっきり出来るって部分でしょうし。

などなど…そんなこんなで今回はここまでです。ここまでお読み頂きどうもありがとうございました！またどこかで。せーじんでした。



奥付

「STAR LIGHTER」

初版発行 17.6.18

サークル Studio Snow Man P.N. せーじん

印刷 ポプルス様

HP <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~studiosnowman/>

この本は18歳未満の方は閲覧しないで下さい。またこの本を個人で楽しむ以外の目的で筆者の許可なく無断複製、販売、インターネットで自由に閲覧できる状態にする行為等を固く禁じます。

Personal Fan Book for Seijin feat. (STARWITCHES)

STARLIGHTER

— 50737 —

